

令和8年度北中学校区小中一貫教育グランドデザイン

北中学校区小中一貫の教育目標

夢をもち 心豊かに輝く 北斗の若星

～すべては、子どもたちの笑顔のために～

**【基本理念】**  
未来を担う子どもの夢を実現するために、北中学校区小中学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、一丸となって子どもの教育に向き合う。

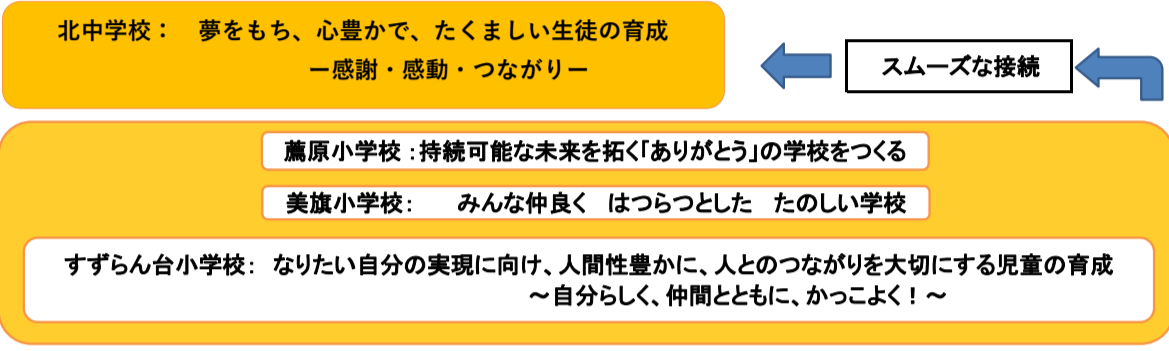
**【基本方針】**  
教職員の超過勤務等による健康上の問題が危惧される中、新しい事業を増やすことよりも、多様な主体の協働により教育効果を上げることを目指す。  
そのためには、小中学校の教職員が中学校3年生の姿を実際に見て、課題を共有すること、明確な目標に向けてベクトルを合わせて取り組むことを大切にする。  
また、一つひとつの行事や授業等の「ねらい」を明らかにし、「めあて」に対しての「振り返り」をし、PDCAサイクルを回していくことを大切にする。

【めざす子ども像】 【育みたい力】 【主な基本目標と主な取組】	夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ばりっ子」 〔夢を実現する力〕〔社会を拓く力〕 1 確かな学力の育成 ・ 学力の向上 ・ 特別支援教育の推進 ・ キャリア教育の充実	2 豊かな人間性の醸成 ・ 人権・同和教育、道徳教育の推進 ・ ふるさと学習「なばり学」の推進 ・ SDGsを実現するための教育の推進	3 健やかな体の育成 ・ 健康教育の推進 ・ 体力の向上 ・ 食育の推進
---------------------------------------	---	--	---

名張市

北中学校区

〈めざす子ども像〉  
互いに認め合う仲間と共に行動し、学ぶ喜びや有用感をもつことができる子どもの育成



**北中学校区児童生徒の実態と課題**

- 一人ひとりは、素直な児童生徒であるが、違った価値観に出会ったときに、受け入れることや折り合いをつけることが難しい。
- 友だちのことは大切にできるが、自己肯定感や自己有用感が低く、自分に自信をもてない場面が見られる。
- 学習面では、与えられた課題には、真面目に向き合うことができているが、基礎基本の学力が定着していないため、粘り強くやりとげることができにくい。また、指示待ちの場面も多く見受けられ、主体的に学ぶ姿勢は弱さがみられる。
- 生活や学習の規律面は整ってきているが、より良く生活していこうとする意欲が低い。
- 将来に見通しをもち、今の自分を原点にした「なりたい自分」のイメージがもてていないため、今の楽しみに流されてしまっている児童生徒もいる。
- 不登校児童生徒が一定数いる。

小中一貫教育運営委員会(校区校長会議)	校長
小中一貫教育推進委員会	管理職・小中一貫教育担当等
合同研修会(全員【5/13・8/19】)	全教職員

各教科小中一貫カリキュラムの作成

**学** 「分かる授業づくりと学習意欲の向上と健やかな体づくり」  
**絆** 「豊かな人間関係と居場所づくり」  
**志** 「生き方を学ぶ教育活動の充実」  
**創** 「学びを支え未来を拓く教育環境の構築」

<b>主体的・意欲的に取り組む児童生徒の育成</b>	<b>自分や友だちを大切にする児童生徒の育成</b>	<b>様々な活動や出会いを通してSDGsの考えを基に夢や希望を持って生活する児童生徒の育成</b>	<b>ICTを活用できる児童生徒の育成</b>	<b>いきいきと学習に取り組める環境の整備</b>			
<b>学力向上</b> 「学習形態を工夫した主体的な授業を目指して」 ①学びの基盤づくり ②共に学び合う学習活動 ③家庭学習の充実、読書の習慣化  <b>【具体的な取組】</b> 1. ペア学習やグループ学習を取り入れ、学び合いを充実させる取組。 2. 「めあて」「振り返り」の工夫・充実。 3. メディアコントロールデー(年4回)の取組。 4. 読書活動の推進。  <b>【検証】</b> ・児童生徒アンケートで「国語・算数数学の内容がよくわかる」の項目について「あてはまる」が50%以上、「あてはまる・どちらかといえばあてはまる」が85%以上になるようにする。(年2回)	<b>体力向上</b> 「継続した体力向上の取組」 ①体力テストの分析と活用 ②児童生徒の実態に応じた体力の向上  <b>【具体的な取組】</b> 1. 小中9年間の体力テストのデータの蓄積と分析 2. 柔軟性・体幹向上のための運動を各校で取り組む  <b>【検証】</b> ・2学期に「長座体前屈」「上体起こし」を再計測し、変化を検証する。 ・各校の取組を交流する。	<b>生徒指導の充実</b> 「基本的な生活習慣の定着」 ①児童生徒のコミュニケーションのツールとしてのあいさつ習慣の定着 ②日常生活における基本的な生活習慣の定着  <b>【具体的な取組】</b> 1. 校区統一の「あいさつウィーク」を実施する。各校の実態に応じたあいさつができる子の育成のための実践。 2. 校則、学校のまきりに応じた生活習慣の確立のための実践。  <b>【検証】</b> ・取組んだ資料等をロイロノートで交流する。	<b>人権・同和教育の推進</b> 「自尊心を高め、なかまとのつながりを大切にする子どもの育成」 ①自己や他者を大切にする集団づくりの推進 ②人権教育カリキュラムの推進  <b>【具体的な取組】</b> 1. 各校での人権研修の充実 2. 北中学校区全体での夏季研修の充実 3. 授業公開 4. つどい(小学校)とヒューマンライツ(中学校)の取組 5. 出会い学習講師の共有  <b>【検証】</b> ・各校の「人権教育推進計画」と「人権教育カリキュラム」の交流	<b>キャリア教育の充実</b> 「心にひびく授業実践の推進」 ①各校の取組の交流 ②キャリア教育カリキュラムの検証と見直し  <b>【具体的な取組】</b> 1. キャリア教育カリキュラムに基づくキャリア教育の実践。 2. キャリアパスポートを有効活用した授業実践。  <b>【検証】</b> ・実践内容の交流 ・学校アンケート(キャリア教育にかかわる項目)の数値の変化の交流	<b>特別支援教育</b> 「将来の夢に向かった特別支援」 中学卒業後の進路・就労を見据えての進路相談  <b>【具体的な取組】</b> 1. 進路(高校・就労)を考慮した長期・短期目標の設定。 2. 各校の自立活動とICTの活用の取り組みの交流。 3. 中学校の進路指導と進路指導の紹介。  <b>【検証】</b> ・学んだことをどう進路相談や支援で活用できたか。 ・学年末懇談で1年間を振り返り、成長を感じられたか。どのような意見や思いをもったか。満足できたか。	<b>ICTの有効活用</b> 「学びにつながるICT機器の活用と探求」 ①タブレットの有効的な活用方法について情報収集する ②定期的な情報発信・交流を行う。  <b>【具体的な取組】</b> 1. 一人ひとりの教職員が使えるツールを増やし、スキルアップを図る。 2. ICTを用いた小中一貫で行うことができる授業の提案。 3. 中学校の通級指導と進路指導の紹介。  <b>【検証】</b> ・教職員のICT活用についてのアンケートで取組方法やその効果を情報収集し、分析する。 ・提案を行った授業を実際に各校で取り組み、授業後フィードバックを行い、まとめる。	<b>学校事務</b> 「児童・生徒の学習環境の整備」 ①校区で連携した情報共有 ②環境整備にむけての安全点検 ③保護者、教職員への情報発信  <b>【具体的な取組】</b> 1. 集金や就学援助等を中心に各校の現状や課題について情報共有する。 2. 夏季休業中に各校へ向かい、校舎内の安全点検を行う。 3. おたよりの作成(備品検索システムの使い方等)  <b>【検証】</b> ・学校間連携や学校訪問時に意見交換を行う。 ・教職員にアンケートを実施する。

学校評価アンケート(統一様式の活用、経年変化の還流)

評価方法	全国学力・学習状況調査 みえスタディ・チェック なばりスタディ・チャレンジ	体力・運動能力調査 みえ元気アップシート	学級満足度調査	いじめ調査 学校評価アンケート 学級満足度調査	学校評価アンケート	学校評価アンケート	全国学力・学習状況調査 質問紙	教職員アンケート
北中	☆高山 博貴 中川 幹子 二井 恵 寺東 寿	北 倉田 卓 山崎 桜	北 森田 知徳 村手 光栄 豊田 由香 西尾 優花	北 安田 一貫 高島 裕美 角谷 端一朗	北 本間 光太郎 岡崎 豪 中谷 香奈 山本 和弘	北 藤田 美鈴・山田利佳 山田 梨帆 北森 聖子 福井 美千子 植田 一正 吉兼 亮	北 ☆辻岡 功治 服部 那直 田邊 保直 東 竜也	北 福西 真美
美旗小	小幡 弥郁	美 星 小芝 実結 福井 啓進	美 滝 幸彦 堀内 麻美	美 井岡 あずさ	美 藤田 華野	美 星 岡本 隆行	美 二井 ひかり	美 西形 舞
すずらん小	松本 美幸 高北 翔大朗	す 芝田 記代	す 矢作 若葉 吉兼 千尋	す 森永 侑樹 吉村 恭子	す 星 藤枝 彩音 織田 敬子	す 高橋 優 数根 裕生	す 竹森 円香	す 山下 麻衣子
担当	野田 朋憲(北中) 教育研究推進委員会	美 松本 奈緒 和佐 愛美 山下 姫 田中 朋子(美旗小) 保健体育代表者会	美 小幡 宏昭(すずらん台小) 生徒指導推進委員会 校区養護部会	美 星 谷口 久美子(美旗小) 学校人権・同和教育推進委員会 校区人権教育推進協議会	美 星 山本 優子(すずらん台小) キャリア教育担当者会	美 星 曾和 良友(美旗小) コーディネーター連絡会 もみじのつどい実行委員会	美 岡田 昌利(北中) 情報教育担当者会	美 星 福増 尚子(美旗小) 学校事務共同実施 学校間連携業務

